



若葉の色に初夏を感じる季節となりました。法学類月報第42号では、丸本由美子先生のエッセイ、法学公開講座のお知らせ、法文学部法学科OB 串崎浩さんからの寄稿をお届けします。



◆◆教員エッセイ◆◆

第9回 丸本由美子先生（日本法制史）

始まりは3月下旬だった。研究室外の作業通路に重ねられた木の枝。それは、ここ数年続いている春の使者の痕跡である。使者の名をカラスという。

高層、角部屋、風通し良好、という条件は彼らには出物らしく、毎年巣作りにやってくる（毎年同じ個体かは未確認）。巣材は枯れ枝や枯草、コケといった天然物が主体で、複雑な形のそれらを巧みに組み合わせ、通路の鉄格子に固定する技と知恵はいつそ見事で、夫婦で協力し合う勤勉な作業風景には、うっかりほだされてみたくもなる。

しかし巣作りの次のステップは子育て、その期間中、我が子を守らんと親ガラスは警戒心と攻撃性を増す。窓ガラス1枚を隔てる真横で仕事をする私と彼らが、果たして隣人として共存できようか？

——かくて、彼らとは巣の撤去と建築の攻防を繰り返すことになるのである。

今年は、5~6回に及ぶ攻防の末、室外にゴミ袋を加工した吹き流し（某氏発案）を設置したことでカラス夫婦が撤退。ここに人とカラスの縄張り争いは決着を見た。正味2週間ほどの出来事であった。

なお、同期間中には「留守宅に侵入したスズメが室内を荒らしたうえ、部屋の片隅から死体となって発見される」「自宅付近の電柱にカラスの巣を発見（0貝先生曰く「家族ぐるみのお付き合いしたくて、大学からついてったんちゃう？」）、北電に通報する」という二つの鳥がらみの事案にも遭遇した。

これがほんとの「とりつかれる」。お後がよろしいようで。……よろしいのか？



2,3日でコレ。仕事が早い。

公開講座「高校生から分かる法学・政治学の諸問題」を開講

お知らせ

法学類では、法科大学院と共同で、高校生を含む市民の皆様を対象とする公開講座「高校生から分かる法学・政治学の諸問題」を下記の通り開講します。皆様のご参加をお待ちしています。

【日時】 6月25日(日)および7月2日(日)いずれも13時～16時20分

【場所】 金沢大学サテライト・プラザ(金沢市西町三番丁16)

【講師・テーマ】

6月25日(日) 中村 正人教授「明律の編纂について」

長谷川 隆教授「人格権」

7月2日(日) 西村 茂教授「選挙と民主主義」

山崎 友也准教授「憲法と安全保障」

【定員】 40名 【受講料】 (全4回) 3,000円(高校生1,200円)

【申込期限】 6月16日(金)

【お申込み・お問い合わせ先】

金沢大学地域連携推進センター(076-264-5272 または 5273、平日9時～17時受付)

インターネット申込み <https://open-learning.crc.kanazawa-u.ac.jp/kouza/130/detail>



常に「自分への問いかけ」を

金沢大学法学類がまだ法文学部法学科で、校舎は城内にあった1980年に卒業してから、すでに37年が経った。

卒業後は、縁あって専門書の出版社に籍をおくことができ、久しく法律専門書や学習書、『法学セミナー』『法律時報』といった雑誌編集に関わってきた。これらを通じて感じたことは、確かに学生の気質は変化したが、本質的にはそれほど違いがないということである。しかしだんだん日本社会、国際社会を問わず、学生が「生きにくい」社会になっていることは確かなようだ。

思い起こせば、私の頃はまだ、その先の社会に対してそれなりの「希望」を持って学生時代を過ごしていたように思う。「今はそんなに脳天気ではいられないよ」と言われそうであるが、それを顧みずに述べさせていただくとしたら、「何のために学ぶのか」という自分への問いかけを常に頭の片隅にとどめておいてほしいということである。知的好奇心や探求心はそこから生まれてくるはずだ。また人生はその問いかけの繰り返しの中で「進化」していく。これから様々な人生の道を自ら選択していこうが、どんな職業に就こうが、今学んでいることに自分なりに意義を見いだすことができれば、学生時代とその後の人生は一本の道でつながっていくと思う。

「知は力」といわれる。今できる学問や学生生活に真剣に打ち込むことで、「希望」がもてる生き方を見いだしてもらいたい。

串崎 浩(1980年法文学部法学科卒業 ㈱日本評論社代表取締役)



法学類HP
へGO!



- 法学類の学生、卒業生、教員に関するイベント等の情報を、ぜひお寄せください。
- 関係者の皆様のご寄稿を歓迎します。採用された方には、法学類グッズを進呈します。
- 本誌のバックナンバーは、金沢大学法学類 Web サイトに掲載していますのでご覧ください。<http://law.w3.kanazawa-u.ac.jp//category/brochure/geppo>
また、メールでの定期配信(無料)をご希望の方は、金沢大学人間社会系事務部 学生課 法・経済学務係 (n-hkgaku@adm.kanazawa-u.ac.jp)までお申し込みください。
- お読みになってのご意見ご感想は、上記メールアドレスまでお寄せください。